

感染症情報 1月8日～14日

府下小児科197医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	913例(堺市	93例)
②溶連菌感染症	511例(堺市	42例)
③咽頭結膜熱	175例(堺市	17例)
④手足口病	48例(堺市	5例)
⑤突発性発疹	36例(堺市	3例)

府下306医療機関(堺市29)から

インフルエンザ 3,695例(堺市 430例)

報告数による順位である。前週比62.7%増の1,770件の報告であった。感染性胃腸炎は府下で前週比87%増、堺市で前週25例→今回93例であった。溶連菌感染症は府下で69%増、定点当たり1.53→2.59、堺市は前週14例→今回42例、定点当たり0.74→2.21であった。咽頭結膜熱が府下で36%増、堺市で前週12例→今回17例であった。手足口病が府下で28%減、堺市で前週9例→今回5例であった。

インフルエンザが府下で前週3,572例→今回3,695例は前週比3%増、堺市で前週355例→今回430例は21%増であった。定点当たり大阪府は11.67→12.08になった。堺市は12.24→14.83であった。B型も混じってきている。

府下306医療機関(堺市29)から

新型コロナウイルス感染症 1,891例(堺市 279例)
大阪府定点 6.18 堺市定点 9.62

大阪府の年齢層別の報告数											
0歳	1歳から4歳	5歳から9歳	10歳から19歳	20歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳から79歳	80歳以上	合計
84	180	135	182	212	173	190	225	146	168	196	1891

新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府で前週1,444例→今回1,891例は31%増、定点当たり4.72→6.18で9週連続増加中。堺市が前週141例→今回279例で98%増、定点当たり4.86→9.62で、6週連続増加中。今回、堺市は大阪府のブロック別でワースト。

麻疹や風疹の報告はなかった。